

学びのススメ

家庭学習が変わります！

今週から、全学年で家庭学習の内容を一部統一し、学校として組織的に取り組むことにしました。

全学年が統一して取り組む内容…それは「小平メソッド」！

Q 「小平メソッド」って何？

A 徹底反復学習のことを指し、具体的には以下の内容で学習に取り組む。

- ① 学習内容は漢字、百マス計算、英単語とし、いずれも復習問題とする。
(漢字＝小学校・中学校の復習、百マス計算＝正負の数、英単語＝中1の復習から)
- ② 月～木の4日間、同じ問題に取り組む。
- ③ 時間を計って学習に取り組み、速く、正確に解くことを目標とする。
- ④ 自己採点し、間違った問題はやり直す。
□漢字・英単語＝間違った問題をノートに5回書く。
□百マス計算＝間違った問題の式と答えをノートに書き出し、
正しい答えを赤で記入しておく。
- ⑤ 学習にかかった時間、得点は記録用紙に記入し、変容を確認する。
- ⑥ 原則として、毎週金曜日に確認テストを行い、学習内容の定着状況を確認する。



「家庭学習で何を勉強すればよいか分からない」＝「でも、やらないと先生に指導される」＝「取っつきやすい漢字や英単語でページを埋めよう」…こんな人はいませんでしたか？これらの状況を打破するため、全学年で「小平メソッド」を採用し、「形だけ」の学習から、「実のある」学習に転換します。

皆さんの学習内容の定着状況を見ると、授業の「復習」に力を入れる必要があります。そこで、漢字については、小学校の既習漢字の復習から、そして、英単語は中1の復習からスタートします。数学は、一人学習が難しい教科であるため、「計算力アップ」を目標に、正負の数の百マス計算に取り組みたいと思います。

2年生については、入学以来約1年3ヶ月の間、この方法で家庭学習を続けてきましたので、特に変化はありませんが、1・3年生にとっては新たな取り組みとなります。なれるまでは戸惑うこともあるかもしれませんが、基礎学力を身に付けるためには大変効果的な学習法ですので、学力を向上させるためにも主体的に学習に取り組んでほしいと思います。

なお、時間を計測しながら学習することで「集中力」を高める効果もあります。ストップウォッチを準備する(百均でも売っています)、家族に時間を計ってもらうなど、時間を意識した取り組みができるように工夫してみてください。



草葉集のひ